

2018年11月28日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

宇和島商工会議所との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、宇和島市の産業振興に関する取組みにおいて、相互協力のもとに推進するため、宇和島商工会議所（会頭：広瀬 了）と『包括連携協定』を12月1日付で締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

宇和島商工会議所は、市内事業者の成長底上げ並びに地域活性化において、サポート体制の充実と地域力強化の後押しを実行しています。

また、損保ジャパン日本興亜は、県内トップシェアの損害保険会社として、今般の西日本豪雨災害の被災地対応をはじめ、万が一の場合の迅速な保険金支払いを通じて、宇和島市の経済を間接的に支えてきました。今後もさらに、宇和島商工会議所の重点施策に賛同し、これまで以上に連携して市内事業者の経済活動を支えると共に、地域活性化をより一層加速させるため、今般宇和島商工会議所との協定締結に至ったものです。

2. 協定の目的

市内事業者の経済活動や産業振興に対して、宇和島商工会議所および損保ジャパン日本興亜が連携して支援することにより、災害発生時における事業資産損害を最小限にとどめ、また将来に渡る経済活動を後押しし、地域活性化に資するための協働を目的としております。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴を生かせる以下の産業振興分野において業務提携を行います。

- (1) 災害発生時における事業資産損害の極小化等に対する保険関連の情報提供協力
- (2) 市内事業者の経済活動や産業振興等に関わる各種セミナーや研修及び情報提供協力

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地域において事業者の防災力向上に寄与し、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上